

— 令和 7 年度 —

富山市民国際交流協会

総会・講演会



と き 令和7年5月28日(水)午後3時

ところ 富山市国際交流センター 会議室

総会・講演会次第

富山市国際交流センター 会議室

1 総会 午後3時

(1) 開 会

(2) 会長挨拶

(3) 来賓祝辞

(4) 議 事

① 議案第1号 令和6年度事業報告

② 議案第2号 令和6年度収支決算報告及び監査報告

③ 議案第3号 令和7年度事業計画（案）

④ 議案第4号 令和7年度収支予算（案）

⑤ 議案第5号 役員を選任（案）

(5) 閉 会

2 講演会 午後3時45分から4時45分

演 題 「共生社会の実現に向けて
～コレクティブインパクトの可能性～」

講 師 JICA北陸 金岡紀子さん

議案第1号

令和6年度事業報告

1 理事会・総会・正副委員長会議等

(1) 理事会

開催日 令和6年4月25日(木) 15:00
会場 富山市国際交流センター
議題 令和6年度総会議案について
出席役員 14名



理事会

(2) 総会

開催日 令和6年5月22日(水)

① 総会

14:00
会場 富山市国際交流センター
内容 令和5年度事業報告
令和6年度事業計画等
出席者 44名



総会

② 講演会

14:45
会場 富山市国際交流センター
演題 「災害時の外国人支援
～能登半島地震を踏まえて
見えてくること～」
講師 NPO法人多文化共生
マネージャー全国協議会
理事 柴垣 禎 さん
参加者 46名



講演会

(3) 正副委員長会議

会場 富山市国際交流センター

- ① 令和6年 4月 11日(木) 出席 21名
- ② 令和6年 6月 13日(木) 出席 22名
- ③ 令和6年 11月 14日(木) 出席 17名
- ④ 令和7年 1月 16日(木) 出席 16名
- ⑤ 令和7年 3月 13日(木) 出席 22名



正副委員長会議

2 多文化共生事業

(1) 国際交流事業

国際交流フェスティバル in TOYAMA

開催日 令和7年2月2日(日)
会場 オーバード・ホール/中ホール
共催 富山市民国際交流協会
公益財団法人とやま国際センター
独立行政法人国際協力機構北陸センター
参加者 約1,500名

《内容》

- ・国際交流・協力団体(24団体)による活動紹介、物品販売
- ・ステージ 開会式、オープニング(モンゴルのダンス)、外国人カラオケ大会、民族音楽・舞踊、閉会式
- ・各国紹介ブース(20か国)
- ・体験コーナー ヘナ、消しゴムはんこ、民族衣装を着て変身しよう!、フランスのビンゴゲーム、ブラジルのペットボトル工作、抹茶、日本の遊び
- ・交流コーナー ハワイアンカフェ
- ・世界のおいしいに出会おう! 等



各国ブース紹介



日本文化体験

(2) 日本語学習支援事業

会場 富山市民国際交流センター

① ボランティアによる日本語学習支援事業

講師 7名

7クラス 週1回

延回数 362回、延受講者 1,071名

② 日本語ボランティア養成講座

～日本語テキスト「ようこそ日本語」の教え方

日時 第1・第3木曜日 10:30～12:00

講師 原 和子さん

回数 23回、受講者 31名

③ 日本語ボランティア養成講座

～子どもの日本語の教え方～

日時 第2・第4木曜日 10:30～12:00

講師 原 和子さん

回数 24回、受講者 27名

④ 日本語ボランティア養成講座実践研修 にほんご教室

日時 毎週土曜日 18:30～20:00



日本語クラス



子どもの
日本語の教え方

講 師 松井 ヒロシさん 外 5 名
延回数 24 回、延受講者 67 名

(3) 外国籍児童・生徒への学習支援事業（にほんごお助け隊）

日 時 毎週日曜日 10:15～11:45
講 師 北野 尚子さん 外
延回数 45 回、延受講者 306 名

(4) 防災のための体制作り

① 防災訓練

ア 災害時外国人支援語学ボランティア研修会および富山市総合防災訓練事前研修会

日 時 令和 6 年 9 月 14 日（土）13:30
会 場 富山市国際交流センター
参加者 19 名



事前研修会

イ 富山市総合防災訓練に参加

開催日 令和 6 年 10 月 6 日（日）8:30～12:00
会 場 大沢野会館ほか
参加者 日本人 26 名、外国人 10 名
内 容



総合防災訓練

・通訳・翻訳訓練

保健師の方による健康相談の通訳訓練

災害対策本部からのライフラインなど避難所で発信される情報を翻訳し、掲示する訓練

・外国人参加者に対する防災オリエンテーション

「避難所」「事前の備え」などをグループ毎に説明

・他機関や団体の訓練展示（防災の備え）の見学や体験

・富山市災害ボランティアネットワーク本部設置・運営訓練に参加

② 富山市防災関係会議

ア 富山市総合防災訓練関係機関合同打合せ

・第 1 回

日 時 令和 6 年 6 月 28 日（金）10:00
会 場 富山市 8 階東館 大会議室

・第 2 回

日 時 令和 6 年 8 月 28 日（水）14:00
会 場 富山市大沢野会館 中会議室

イ 富山市災害ボランティアネットワーク会議

- ・ 会議
 - 第 1 回
 - 日 時 令和 6 年 6 月 25 日 (火) 15:00
 - 会 場 富山市役所 8 階東館 大会議室
 - 第 2 回
 - 日 時 令和 6 年 10 月 2 日 (水) 19:00
 - 会 場 富山市総合社会福祉センター3 階大ホール
 - 内 容 富山市災害ボランティア本部におけるボランティア班の役割についての講習及び訓練
- ・ 研修会
 - 日 時 令和 7 年 2 月 28 日 (金) 13:30
 - 会 場 富山市役所 8 階 803 会議室
 - 内 容 災害ボランティアネットワークの円滑な運営について
講師 NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李 仁鉄さん
- ・ 富山市防災講演会
 - 第 1 回
 - 日 時 令和 7 年 2 月 17 日 (月) 14:00
 - 会 場 オーバード・ホール／中ホール
 - 内 容 能登半島地震から 1 年何をまなび、何をいかすか

(5) 外国語ボランティア養成講座

会 場 とやま市民交流館 富山市国際交流センター

① 講演と語学研修 (英語・中国語)

- ア 第 1 回 令和 6 年 6 月 22 日 (土) 参加者 51 名
 - 第 1 部 講 演 「富山県における在住外国人の状況について」
講 師 富山県国際課 課長補佐・多文化共生係長
嘉戸 史美 さん
 - 第 2 部 語学研修 生活情報
- イ 第 2 回 令和 6 年 7 月 27 日 (土) 参加者 36 名
 - 第 1 部 講 演 「もしもの災害に備えて」
講 師 富山市防災危機管理課
主幹 経塚 陽子 さん
 - 第 2 部 語学研修 防災に関する表現
- ウ 第 3 回 令和 6 年 8 月 24 日 (土) 参加者 36 名
 - 第 1 部 講 演 「富山の秋を巡り、紅葉を満喫しましょう
～世界中で絶賛される日本の紅葉の秘密を紹介～」
講 師 大野 博美さん
富山県自然解説員 当協会ボランティア委員会委員長
 - 第 2 部 語学研修 とやまの紅葉

② 実地研修（観光編）

“あいの風とやま鉄道 & JR 氷見線で行く
国宝 雲龍山勝興寺 & 雨晴海岸・道の駅「雨晴」”

日 時 令和 6 年 9 月 29 日（日）

訪問先 国宝 雲龍山勝興寺
雨晴海岸・道の駅「雨晴」

参加者 参加者 28 名

勝興寺観光ボランティア 2 名

太田雨晴観光協会観光ボランティア 4 名



実地研修 雨晴海岸

(6) 相談事業

① 相談件数

ア 相談業務 1,500 件（うち外国人 1,323 件）

主な内容

教育（学校・大学・国際学校など）、日本語学習、医療、身分関係 結婚/離婚/DV、入管手続など

イ 翻訳、通訳業務 82 件

② 月季（ばら）の会

一日も早く日本社会に馴染めるよう国際結婚をしている中国人女性を対象に随時開催。また、ネット上で、中国の「QQ」「微信」でグループを作成。日本の習慣について学び、母国語（中国語）で何でも本音で話し合うとともに、母国の新しい情報交換をする。

③ エンコントロ（みなみアメリカの会）

日本語が理解できなくて困っている在住日系南米出身者を対象に随時開催。日本社会に早く馴染めるよう日本の習慣や、母国の新しい情報を交換した。

(7) 私たちの活動説明会

令和 7 年 2 月 2 日（日）国際交流フェスティバル開催時に実施

(8) MPB 講座（ポルトガル語）

MPB（ブラジルのポピュラー音楽）やカントリーミュージックを読み解き、歌いながらポルトガル語を学んだ。

会 場 富山市国際交流センター

講 師 白川 セリナ サナエさん

延参加者 32 名

① 令和 6 年 4 月 8 日（月）José / Rita Lee

- ② 令和6年 5月 13日 (月) Trem das onze /feat. Demônios da Garoa
- ③ 令和6年 6月 10日 (月) Borbulhas de Amor / Fagner
- ④ 令和6年 7月 8日 (月) Deixa Acontecer / Grupo Revelação
- ⑤ 令和6年 9月 9日 (月) Vamos Fugir / Skank
- ⑥ 令和6年 10月 7日 (月) Pedro Pedreiro / Chico Buarque
- ⑦ 令和6年 11月 11日 (月) 国際交流フェスティバルでの歌と踊り
- ⑧ 令和6年 12月 9日 (月) 国際交流フェスティバルでの歌と踊り
- ⑨ 令和7年 1月 20日 (月) 国際交流フェスティバルでの歌と踊り

(9) 韓国語カフェ

会 場 富山市国際交流センター

講 師 宋 善珠さん

① やり直しクラス (初級レベル)

学習経験がある方、一時休止し再挑戦したい方を対象に文法の学習や読解練習を行う。

開催日 令和6年4月19日から 毎月第2金曜日

延受講者 119名

② 中・上級クラス

文章を読んだり、問題を解いたり、発表したりする。通訳・翻訳ガイドとして協力できるボランティア育成を図る。また、新聞記事を訳したり、自由自在に会話ができるように練習する。

開催日 令和6年4月4日から 毎月第1木曜日

延受講者 116名

③ 韓国水原市日本語学習者とのオンラインによる交流

歴史遺産が豊富な水原市の日本語学習者と協会会員の韓国語学習者がオンラインを通じ、毎回テーマを決めてお互いに相手の言語で交流。

前期 4/25 5/23 6/20 7/18

後期 8/22 9/26 10/24 11/21

延参加者 160名 (各回日本側10名、韓国側10名を募集して実施)

(10) 北陸都市国際交流連絡会

第31回総会及び研修会への参加

開催日 令和6年7月5日 (金)

会 場 オンライン

開催県 石川県

《研修会内容》

- ① 講 演 能登半島地震における外国人被災者支援活動について
- 講 師 山田 和夫さん(NPO法人 YOU-I 代表理事)

② 意見交換会

(11) 国際交流関係会議等への参加

富山県外国人材活躍・多文化共生推進連絡会議

日 時 令和7年1月31日(金) 14:00～15:30

場 所 富山県庁4階大ホール

(12) 関係国際交流団体総会等への出席

① 高岡市国際交流協会総会・講演会

日 時 令和6年5月20日(月) 14:00

会 場 御旅屋セリオ5階マルチスペースホール

講演会 演題 「災害時の外国人支援

～能登半島地震から見えてくる課題～」

講師 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会

理事 柴垣 禎さん

② 富山県日台親善協会総会

日 時 令和6年7月12日(金) 17:00

会 場 ホテルグランテラス富山

講演会 演題 「台湾新政権が目指す方向性と課題」

講師 ジャーナリスト

近藤 伸二さん

③ 富山日豪ニューージーランド協会総会

日 時 令和6年9月25日(水) 18:30

会 場 富山電気ビルディング

④ (公財) とやま国際センター 設立40周年記念行事

日 時 令和6年11月23日(土・祝) 13:00

会 場 パレブラン高志会館

内 容 ・記念セレモニー

・多文化共生フォーラム

トークショー(対談)

「CHIKOと考える!多文化共生」

ミニコンサート

(12) 各種研修会等

① 名古屋出入国在留管理局在留支援部門研修

・第1回 富山県相談員ネットワーク研修会(演習)

開催日 令和6年9月19日(木) 13:30

会 場 富山県外国人ワンストップ相談センター 研修室Aと
オンライン

内 容 第1部 講義

・入管における共生社会実現に向けた在留支援の取組について

・入管手続及び在留資格について

第2部 事例研究

・相談事例について意見交換

・第2回 令和6年度外国人相談窓口相談員研修会

開催日 動画配信 ※令和7年1月21日（火）

内容 「準拠法の基礎知識」

・「外国人生徒への心理支援」

・「入管庁における外国人支援」

主催 東京出入国在留管理局が開催

② JICA 北陸・JICA 富山デスク主催シンポジウム

誰もが個人として尊重される地域社会の実現へ

日時 令和7年1月24日（金）14:30～17:00

場所 インテックビル3階スカイホール

講演 演題 「すべての人が個人として尊重される地域社会の実現へ～共創ネットワークの可能性～」

講師 田村 太郎さん

一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事

③ 第2回外国人材活用セミナー

日時 令和7年3月27日（木）14:00～16:00

場所 オンライン開催（ZOOM ウェビナー）

内容 第1部 育成就労制度と特定技能制度

第2部 特定技能外国人と高度外国人材の違い

主催 とやま外国人材活用支援デスク

3 語学講座事業

韓国語初級

日時 令和6年5月15日～毎週水曜日

講師 金光淑さん

回数 年20回 受講者19名

4-1 総務企画委員会

(1) 委員会会議 6回開催

(2) 国内研修 ※ 姉妹友好都市委員会と合同開催

高山・神岡方面

国際交流・異文化理解に必要な知識を学ぼう！

開催日 令和6年10月14日（月・祝）

訪問先 高山「村半」

神岡“レールマウンテンバイク ガッタンゴー”体験



高山「村半」

参加者 26名

(3) 国際交流TCAカレッジ

※ 姉妹友好都市委員会と合同開催

「草の根ボランティア

～物資や義援金を現地まで届ける原動力～」

講師 川渕 映子 さん

NGO アジア子どもの夢 代表

開催日 令和6年11月9日(土)

会場 富山市国際交流センター

参加者 25名



講演

4-2 姉妹友好都市委員会

(1) 委員会会議 6回開催

(2) 海外研修

※ 諸事情により実施せず、総務企画委員会と国内研修を合同開催。総務企画委員会参照

(3) 姉妹友好都市研究講座

※ 総務企画委員会(国際交流TCAカレッジ)と合同開催。総務企画委員会参照

4-3 文化交流委員会

(1) 委員会会議 4回開催

(2) 日本文化の紹介

① 折り紙&七夕短冊作り体験

日時 令和6年6月23日(日) 13:30

会場 富山市国際交流センター

講師 富永 幸子さん

参加者 日本人8名、外国人6名



和菓子作り体験

② 和菓子作り体験

日時 令和6年10月20日(日) 13:30

会場 松川茶屋

講師 中村 志保さん

参加者 日本人11名、外国人11名



ミニ門松作り

③ ミニ門松作り

日時 令和6年12月15日(日) 13:30

会 場 富山市国際交流センター
講 師 富山県フォレストリーダー 6名
参加者 日本人 16名、外国人 15名

④ 華道体験

日 時 令和7年3月2日(日) 13:30
会 場 富山市国際交流センター
講 師 堀田 順子さん 外3名
参加者 日本人3名、外国人12名



華道体験

4-4 ボランティア委員会

(1) 委員会会議 8回開催

(2) 交流会

① とやま巡り

ア さくらを愛でよう

日 時 令和6年4月7日(日)
会 場 富山県中央植物園
参加者 日本人7名、外国人8名

イ 呉羽丘陵

日 時 令和6年5月12日(日)
訪問先 呉羽山
参加者 日本人8名、外国人11名

ウ 立山室堂平

日 時 令和6年7月21日(日)
訪問先 立山室堂平
参加者 日本人18名、外国人7名

エ 八尾町

日 時 令和6年10月26日(土)
訪問先 越中八尾駅周辺
参加者 日本人9名、外国人3名



立山室堂平散策



越中八尾駅周辺散策

(3) 料理交流レシピ Vol. 5 の作成&配布 (令和7年3月)

「日本の伝統的な料理に込められた意味が心の栄養に！」

ボランティア委員がメニューを考え、実際に調理し、レシピを作成し配布した。

《メニュー》

- ・春にピッタリ♪カップちらし寿司
- ・春を食べよう！春の和菓子「さくら餅」



切手寄附

(4) 海外ボランティア活動への支援

使用済み切手を収集し、(福) 富山県社会福祉協議会 (富山県ボランティアセンター) に寄附。

4-5 広報・組織強化委員会

(1) 委員会会議 6回開催 (オンライン含む)

(2) TCA-NEWSの編集・発行 (年3回)

発行部数 700部 / 1回

- ・「Vol.107」令和6年 5月1日発行
- ・「Vol.108」令和6年 9月1日発行
- ・「Vol.109」令和7年 1月1日発行



TCA ニュース

(3) ホームページ等による情報提供

① ホームページ

- ・言語 5カ国語版 (日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)

※ ベトナム語、インドネシア語等の11カ国語については、自動翻訳機能にて対応する。

URL <https://www.tca-toyama.jp>

- ・内容 TCAについて、講座・イベント情報、当協会講座紹介、在住外国人の方へ (日本語クラス、外国人のための生活相談、生活情報ガイドブック、防災マニュアル)



ホームページ

② SNS活用

- ・LINEによる情報発信

(4) 雷鳥だより

富山に住む外国人に生活情報等を提供した。

・Vol.9 (6月号)

イベント情報、新しいお札、
呉羽丘陵フットパス

・Vol.10 (9月号)

イベント情報、八尾「おわら風の盆」、
便利な災害情報アプリとWebサイト

・Vol.11 (1月号)

イベント情報、年末年始の過ごし方、
冬に美味しい富山の食べ物「ぶり」と「べにずわいがに」、
1年中食べられる「かまぼこ」、冬の外遊び

※ 全号、やさしい日本語版と英語版、ベトナム語版を作成した。



雷鳥だより

(5) 学生会員募集チラシの配布

優待会員（学生など）の新設により、周知のためチラシを国際交流フェスティバル in TOYAMA 等で配布した。

4-6 国際教養委員会

(1) 委員会会議 2回開催

(2) 一般研修講座（9講座）

会場 富山市国際交流センター

① 英語A Let's Learn English Words and Expressions through the Cultures! (9回)

講師 グレグ メイさん、マリー ウインツアーさん

延受講者 189名

② 英語B 英語通訳・ガイド実践 (10回)

講師 神保 正さん

延受講者 211名

③ 英語C ニューズイングリッシュ (10回)

講師 神保 正さん

延受講者 160名

④ 英語D Presentation by English Speaking Guest (5回)

講師 ガボン共和国、カナダ、チェコ、フランス、日本出身者

延受講者 82名

⑤ 中国語入門 (10回)

講師 黄河舟さん、銭 輝さん

延受講者 210名

⑥ 中国語で話してみよう (10回)

講師 銭 輝さん

延受講者 237名

⑦ 中国語初級ヒアリング (10回)

講師 増山 暁潔さん

延受講者 139名

⑧ ロシア語入門・初級会話 (9回)

講師 角谷 昭美さん

延受講者 71名

⑨ 多国言語文化交流 (4回)

講師 クロアチア、南アフリカ共和国、アイルランド、フランス・アルザス地方出身者

延受講者 54名

(3) 英語通訳・ガイド実践クラス実地研修



クロアチア&クロアチア語

日 時 令和 6 年 7 月 20 日 (土)
訪問先 高志の国文学館、松川べり、
船橋常夜灯
参加者 日本人 21 名、外国人 4 名



高志の国文学館

5 その他

(1) 会議室開放 6,827 件

(2) 図書貸出業務

(3) 第 29 回とやま国際草の根交流賞表彰式

日 時 令和 6 年 11 月 23 日 (土・祝)
場 所 パレブラン高志会館
受賞者 中川 泰三さん



表彰式

(4) 「社会に学ぶ『14 歳の挑戦』」受入れ

令和 6 年 9 月 2 日 (月) ~ 6 日 (金) 山室中学校生徒 2 名

(5) 職員の講師派遣・通訳派遣

富山国際大学へ講師派遣

ア 期 日 令和 6 年 11 月 8 日 (金)
内 容 講義「中国のことば・文化・教育」

イ 期 日 令和 6 年 11 月 15 日 (金)
内 容 講義「韓国のことば・文化・教育」



「14 歳の挑戦」

(6) 市との連携

議案第2号

令和6年度収支決算

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

<収入>

(単位:円)

科目	予算額 A	決算額 B	増△減 B-A	説明
1 会費収入	1,435,000	1,411,000	△ 24,000	
①個人会員	930,000	909,000	△ 21,000	3,000円×303名
②家族会員	65,000	50,000	△ 15,000	5,000円×10組
③団体・法人	440,000	440,000	0	10,000円×44口 30団体・法人
④優待会員(大学生)	0	10,500	10,500	1,500円×7名
⑤優待会員(高校生)	0	1,500	1,500	500円×3名
2 事業収入	558,000	722,700	164,700	
①韓国語講座受講料	120,000	152,000	32,000	8,000円×19名
②日本語学習支援事業参加者負担金	270,000	321,300	51,300	300円×1,071名
③翻訳手数料	30,000	34,000	4,000	2,000円×17件
④多文化共生事業参加者負担金	0	900	900	300円×3名
⑤文化交流事業参加者負担金	15,000	28,300	13,300	300円×26名、500円×41名
⑥ボランティア事業参加者負担金	60,000	82,000	22,000	4,000円×20名、2,000円×1名
⑦国内研修参加者負担金	60,000	100,000	40,000	4,000円×25名
⑧国際教養事業参加者負担金	3,000	4,200	1,200	300円×14名
3 国際交流フェスティバル事業収入	620,000	729,000	109,000	
①共催負担金	560,000	660,000	100,000	(公財)とやま国際センター、 JICA北陸
②諸収入	60,000	69,000	9,000	団体参加費等
4 補助金収入	14,729,000	14,920,000	191,000	富山市補助金
①事業補助金	2,717,000	2,717,000	0	
②外国人相談業務補助金	12,012,000	12,203,000	191,000	職員5名分
5 寄附金	0	0	0	
寄附金	0	0	0	
6 雑収入	57,483	82,255	24,772	
雑収入	57,483	82,255	24,772	
7 繰越金	517	517	0	
繰越金	517	517	0	
合計	17,400,000	17,865,472	465,472	

<支 出>

(単位:円)

科 目	予算額 A	決算額 B	増△減 B-A	説 明
1 管理費	12,941,000	13,449,276	508,276	
①会議費	127,000	130,786	3,786	
②人件費	12,012,000	12,164,478	152,478	
③管理諸費	802,000	1,154,012	352,012	
2 事業費	2,858,000	2,365,234	△ 492,766	
①多文化共生事業費	1,346,000	1,076,290	△ 269,710	
②総務企画事業費	186,000	119,592	△ 66,408	
③姉妹友好都市交流事業費	220,000	133,775	△ 86,225	
④文化交流事業費	109,000	78,248	△ 30,752	
⑤ボランティア事業費	148,000	150,348	2,348	
⑥広報・組織強化事業費	467,000	447,481	△ 19,519	
⑦国際教養事業費	250,000	227,500	△ 22,500	
⑧語学講座事業費	132,000	132,000	0	
3 国際交流フェスティバル事業費	1,600,000	1,711,138	111,138	
国際交流フェスティバル事業費	1,600,000	1,711,138	111,138	
4 未払金	0	208,365	208,365	
未払金	0	208,365	208,365	人件費(社会保険料)
5 予備費	1,000	0	△ 1,000	
予備費	1,000	0	△ 1,000	
支出総額	17,400,000	17,734,013	334,013	
6 次年度繰越金	0	131,459	131,459	
合 計	17,400,000	17,865,472	465,472	

監査報告書

富山市民国際交流協会

会長 庵 栄 伸 様

令和6年度富山市民国際交流協会の決算について監査したところ、
正確に処理されており、決算諸表、会計帳簿等も適正であると認め
ました。

令和7年4月9日

監事 政岡 利恵 

監事 小竹 清正 

議案第3号

令和7年度事業計画（案）

1 事業方針

日本人と外国人がともに安心して暮らせるよう、会員の協力を得て次の三事業に積極的に取り組んでまいります。

- (1) とともに生活する外国人を身近に感じることのできる「国際交流」の推進
- (2) 在住外国人の支援を軸とした「多文化共生」の地域づくり
- (3) 市民交流の原動力となるよう「国際感覚豊かな人材の育成」

2 理事会・総会・正副委員長会議

(1) 理事会

開催日 令和7年5月1日（木）14:30
会 場 富山市国際交流センター
議 題 令和7年度総会議案について

(2) 総 会

開催日 令和7年5月28日（水）

① 総 会 15:00

会 場 富山市国際交流センター
内 容 令和6年度事業報告
令和7年度事業計画等

② 講演会 15:45

会 場 富山市国際交流センター
演 題 「共生社会の実現に向けて
～コレクティブインパクトの可能性～」
講 師 JICA 北陸 金岡紀子さん

(3) 正副委員長会議

会 場 富山市国際交流センター

- ① 令和7年 4月 17日（木）18:30
- ② 令和7年 7月 10日（木）18:30
- ③ 令和7年 10月 9日（木）18:30
- ④ 令和8年 2月 12日（木）18:30

3 多文化共生事業

(1) 国際交流事業

① 国際交流フェスティバル 2025 in TOYAMA

国際交流・国際協力団体等の参加を得て、広く一般市民に国際交流・国

際協力・各種情報などをPRするとともに、世界の民族芸能・衣装・遊び・食文化や日本伝統文化などの紹介を通じて、異文化理解と交流を深める。

ア 開催日 令和7年11月2日（日）

イ 会場 富山市オーバード・ホール／中ホール

ウ 共催 富山市民国際交流協会、
公益財団法人とやま国際センター、
独立行政法人国際協力機構北陸センター

② 国際交流・協力団体の支援

国際交流・協力団体が実施する事業の広報やチラシの配布などに協力して、活動を支援する。

(2) 日本語学習支援事業

① 日本語がわからなくて困っている外国人の日本語学習の支援を行う。

ア 日本語ボランティアによる外国人への日本語指導クラス

イ 日本語ボランティア養成講座実践研修 にほんご教室

② 日本語ボランティア養成

ア 初級日本語テキスト「ようこそ日本語」の教え方

イ 子どもの日本語の教え方

(3) 外国籍児童・生徒への学習支援事業（にほんごお助け隊）

日本語指導を希望する外国籍児童・生徒を対象に日本語学習の支援を行う。

毎週日曜日 10:15～11:45

(4) 防災のための体制作り

① 防災訓練

ア 災害時外国人支援語学ボランティア研修会及び事前研修会

実施日 令和7年9月

会場 富山市国際交流センター

イ 富山市総合防災訓練に参加

実施日 令和7年10月11日（土）

会場 富山西部（和合）地区

② 防災関係会議に参加

(5) 外国語ボランティア養成講座

日本人や行政と外国人とのコミュニケーションをサポートするため、外国語ボランティアを養成する。

《言語》英語、中国語

《回数》講座3回、実地研修1回

(6) 相談事業

① 相談業務

ア 外国人の悩みや生活に関する相談を行う。

富山市外国人ワンストップ相談窓口として市より委託を受けて実施。
対応言語は日本語、英語、中国語、韓国語、フランス語、その他の言語
については市から貸与された翻訳機等で対応する。

イ 市からの依頼を受けて翻訳・通訳

英語・中国語・韓国語・フランス語の翻訳や通訳を行う。

ウ 交流事業への支援

小中学校・高校・地域等の交流事業へ、外国人講師の紹介、職員の派
遣、資料提供等を行う。

エ 富山市観光協会の外国語文化相談事業への支援

② 月季（ばら）の会

一日も早く日本社会に馴染めるよう国際結婚をしている中国人女性を
対象に随時開催。また、ネット上で、中国の「QQ」「微信」でグループを
作成。日本の習慣について学び、母国語（中国語）で何でも本音で話し合
うとともに、母国の新しい情報を交換する。

(7) 私たちの活動説明会

協会の事業概要及び委員会活動の紹介並びに新入会員・在住外国人の体験
発表などを通じて、活動内容を紹介する。

(8) 韓国語カフェ

① やり直しクラス（初級クラス）

学習経験がある方、一時休止し再挑戦したい方を対象に文法や読解練習
を行う。

② 中・上級クラス

文章を読んだり、韓国新聞に触れたり、会話の練習をする。
発表の時間もあって、通訳・翻訳ガイドとして協力できるボランティア育
成を図る。

③ 韓国水原市日本語学習者とのオンラインによる交流

(9) 観光サポーター研修支援事業

富山市観光協会に加入するホテル・旅館業、交通事業者、観光ボランティ
アガイド等を対象とした外国語文化講座等の観光サポーター研修事業に対
して支援を行う。

(10) 北陸都市国際交流連絡会

第 32 回総会及び研修会への参加

開催日 令和 7 年 7 月 5 日（土）

会場 福井市

(11) 国際交流関係会議等への参加

富山県外国人材活躍・多文化共生推進連絡会議

(12) 関係国際交流団体総会等への出席

市内国際交流団体が開催する総会等に出席する。

(13) 各種研修会等

・名古屋出入国在留管理局在留支援部門研修

4 語学講座事業

外国語の習得と、外国の文化を身近に感じることができる魅力ある語学講座を開講する。

韓国語初級 全 20 回

5 - 1 総務企画委員会

(1) 国内研修

先進協会等を訪問し、各種事業やボランティア活動の状況、交流のあり方について研修する。

実施日 未定

視察先 未定

(2) 国際交流 T C A カレッジ

国際事情やボランティア活動などの国際交流・国際協力に必要な知識について学習する。

5 - 2 姉妹友好都市委員会

(1) 海外研修

姉妹友好都市や団体等と親善交流を図るとともに、海外事情の知識習得と異文化理解を深め、国際感覚豊かな人材の育成を図る。

(2) 姉妹友好都市等訪問団員との交流会（オンライン交流の推進）

姉妹友好都市等からの訪問団員と交流し、友好と相互理解を深める。

(3) 姉妹友好都市研究講座

姉妹友好都市との民間親善交流を図るために必要な知識について学習する。

5 - 3 文化交流委員会

(1) 日本伝統文化等の紹介

外国人に日本伝統文化等を紹介して、日本の文化や習慣についての理解を

深めていただくため、和菓子作り・華道・リース作り等の実技講習を行い、交流を深める。

(2) 体験談を聞く会

国際経験豊富な会員の方たちに体験談を話してもらい、今後の活動の糧とする。

5-4 ボランティア委員会

(1) 交流会

日本や外国の文化・習慣についての理解を深めるため、市内在住外国人とのイベント交流会を開催する。

(2) ホームステイ・ホームビジット

登録会員に、受入れの斡旋や依頼を行う。

(3) 海外ボランティア活動への支援

支援活動の資金とするため募金活動を行う。

(古切手を収集し寄附する。)

(4) 災害時義援金募金

5-5 広報・組織強化委員会

(1) 会報TCA-NEWSの発行

会報TCA-NEWSに、事業案内や活動情報を掲載し、国際交流・国際協力についての啓発と事業の周知を行う。

発行回数 年3回(5・9・1月号)発行

発行部数 650部/1回

(2) ホームページ等による情報提供

① ホームページ等の充実を図り、各種事業・イベント・講座等の情報発信を行う。

5カ国語版 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語

URL <http://www.tca-toyama.jp>

※ ベトナム語、インドネシア語等の11カ国語については、自動翻機能にて対応する。

② SNS活用 LINEによる情報発信

(3) 雷鳥だより

富山に住む外国人への生活情報等の提供。

(4) 組織強化（学生参加による）

協会組織強化のため、次の時代を担う学生を対象に、大学等と連携して国際交流フェスティバル等のボランティアスタッフを募集する。

5－6 国際教養委員会

(1) 一般研修講座

国際交流に必要な外国語を学ぶ機会の提供と、国際感覚豊かな人材育成のため、一般研修講座を開講する。

① 英語 A

Let's Learn English Words and Expressions through the Cultures!

② 英語 B 実践英語通訳・ガイド実践

③ 英語 C ニューズイングリッシュ

④ 英語 D Presentation by English Speaking Guest

⑤ 中国語入門

⑥ 中国語で話そう

⑦ 中国語初級ヒアリング

⑧ ロシア語入門・初級会話

⑨ 多国言語文化交流

(2) 通訳やガイド協力

外国人訪問団及び行事等において通訳やガイド協力を行う。

6 その他

(1) 会議室の開放

(2) 図書貸出業務

(3) 市との連携

<収入>

科目	予算額 A	前年度予算額 B	増△減 A-B	説明
1 会費収入	1,411,000	1,435,000	△ 24,000	
①個人会員	909,000	930,000	△ 21,000	3,000円×303名
②家族会員	50,000	65,000	△ 15,000	5,000円×10組
③団体・法人	440,000	440,000	0	10,000円×44口 30団体・法人
④優待会員(大学生)	10,500	0	10,500	1,500円×7名
⑤優待会員(高校生)	1,500	0	1,500	500円×3名
2 事業収入	598,000	558,000	40,000	
①韓国語講座受講料	120,000	120,000	0	8,000円×15名
②日本語学習支援事業参加者負担金	270,000	270,000	0	300円×900名
③翻訳手数料	30,000	30,000	0	2,000円×15件
④文化交流事業参加者負担金	15,000	15,000	0	300円×50名
⑤ボランティア事業参加者負担金	80,000	60,000	20,000	4,000円×20名
⑥国内研修参加者負担金	80,000	60,000	20,000	4,000円×20名(日帰り)
⑦国際教養事業一般参加者負担金	3,000	3,000	0	300円×10名
3 国際交流フェスティバル事業収入	720,000	620,000	100,000	
①共催負担金	660,000	560,000	100,000	(公財)とやま国際センター、JICA北陸
②諸収入	60,000	60,000	0	団体参加費等
4 補助金収入	15,898,000	14,729,000	1,169,000	富山市補助金
①事業補助金	2,783,000	2,717,000	66,000	
②外国人相談業務補助金	13,115,000	12,012,000	1,103,000	職員5名分
5 寄附金	0	0	0	
寄附金	0	0	0	
6 雑収入	52,541	57,483	△ 4,942	
雑収入	52,541	57,483	△ 4,942	講座資料代、預金利息
7 繰越金	131,459	517	130,942	
繰越金	131,459	517	130,942	
合計	18,811,000	17,400,000	1,411,000	

<支 出>

(単位:円)

科 目	予算額 A	前年度予算額 B	増△減 A-B	説 明
1 管理費	14,077,000	12,941,000	1,136,000	
①会議費	127,000	127,000	0	理事会、正副委員長会議諸費 27,000 総会開催費 100,000
②人件費	13,115,000	12,012,000	1,103,000	職員5名分
③管理諸費	835,000	802,000	33,000	消耗品費 32,000 印刷製本費 38,000 旅費 30,000 委託料 27,000 負担金・会費 25,000 北陸銀行ネット基本料(振込支払) 40,000 インターネット維持管理費 222,000 パソコンソフトウェア更新料 105,000 公式LINE維持管理費 66,000 パンフレット改訂 100,000 ホームページ改修 150,000
2 事業費	3,034,000	2,858,000	176,000	
①多文化共生事業費	1,522,000	1,346,000	176,000	外国語ボランティア養成講座開催費 70,000 防災訓練及び事前研修会開催費 70,000 月季の会(バラの会)資料・教材費 20,000 韓国語カフェ講座 50,000 オンライン交流開催費 85,000 日本語学習支援事業開催費 1,197,000 日本語ボランティア養成講座 101,000 日本語教室 706,000 外国籍児童・生徒日本語教室 390,000 私たちの活動説明会開催費 30,000
②総務企画事業費	186,000	186,000	0	国内研修費 166,000 国際交流TCAカレッジ開催費 20,000
③姉妹友好都市交流事業費	200,000	220,000	△ 20,000	海外友好訪問及び訪問団歓迎会費 180,000 姉妹友好都市研究講座開催費 20,000
④文化交流事業費	109,000	109,000	0	日本伝統文化紹介事業費 109,000

科 目	予算額 A	前年度予算額 B	増△減 A-B	説 明
⑤ボランティア事業費	168,000	148,000	20,000	外国人交流会開催費 158,000 ボランティア支援事業費 10,000
⑥広報・組織強化事業費	467,000	467,000	0	広報誌(TCA-NEWS)発行費 457,000 印刷費(3回分) 330,000 発行諸費(メール便) 127,000 組織強化費(学生募集、雷鳥だより等) 10,000
⑦国際教養事業費	250,000	250,000	0	講師謝礼等 250,000 ロシア語講座 3,000円×10回= 30,000 中国語講座 3,000円×10回×2人=60,000 英語講座 3,000円×10回×3人=90,000 プレゼンテーションイングリッシュ、多国言語文化交流 3,000円×10回= 30,000 講師交通費等 40,000
⑧語学講座事業費	132,000	132,000	0	講師謝礼等 韓国語初級講座 132,000
3 国際交流フェスティバル事業費	1,700,000	1,600,000	100,000	
国際交流フェスティバル事業費	1,700,000	1,600,000	100,000	国際交流フェスティバル開催費 1,700,000 役務費 15,000 広報費 120,000 会場借り上げ料 177,000 会場設営費 980,000 ステージ関係費 130,000 室内事業関係費 251,000 開催諸費 27,000
4 予備費	0	1,000	△ 1,000	
予備費	0	1,000	△ 1,000	
合 計	18,811,000	17,400,000	1,411,000	

議案第5号

役員を選任（案）

協会規約第8条により次の者を役員に選任する。

ちょう 張	けい 勁	富山大学副学長
たなか 田中	ひろむ 比呂睦	富山商工会議所青年部会長
うちやま 内山	ひろゆき 弘幸	富山県青年海外協力隊を育てる会会長
やまぐち 山口	としひさ 利久	富山市美術作家連合会事務局長
じんぼ 神保	ただし 正	富山市民国際交流協会姉妹友好都市委員長
うえの 植野	まさみ 雅美	富山市文化国際課副主幹

退任される役員

池田 真行	前 富山大学理事・副学長
森実 智洋	前 富山商工会議所青年部会長
才田 春夫	前 富山県青年海外協力隊を育てる会会長
高田 直子	前 富山市美術作家連合会事務局長
村田 善市	前 富山市民国際交流協会姉妹友好都市委員長
吉田 彩	前 富山市文化国際課国際交流係長

富山市民国際交流協会役員等名簿（案）

役職名	氏 名	所 属 団 体 等
名誉顧問	藤井 裕久	富山市長
顧 問	高木 繁雄	前富山商工会議所会頭
会 長	庵 栄伸	富山商工会議所会頭
副会長	押川 実恵	富山商工会議所女性会会長
理 事	植野 雅美	富山市文化国際課国際交流係長
〃	内山 弘幸	富山県青年海外協力隊を育てる会会長
〃	大野 博美	富山市民国際交流協会ボランティア委員長
〃	岡田 昌代	ウイメンズ ウイング トヤマ会長
〃	尾畑 納子	富山国際大学名誉教授
〃	川除 新一	富山市民国際交流協会広報・組織強化委員長
〃	北島 茂子	富山市民国際交流協会総務企画委員長
〃	小森 雅子	富山市民国際交流協会文化交流委員長
〃	清水 善門	(株)北陸銀行 国際部部長
〃	神保 正	富山市民国際交流協会姉妹友好都市委員長
〃	高柳 典子	富山市民国際交流協会国際教養委員長
〃	竹脇 孝志	富山市中学校長会会長
〃	田中 比呂睦	富山商工会議所青年部会長
〃	張 勁	富山大学副学長
〃	水原 秀樹	富山市文化国際課課長
〃	山口 利久	富山市美術作家連合会事務局長
監 事	政岡 利恵	国際ソロプチミスト富山会長
〃	小竹 清正	富山市民国際交流協会 元事務局長
参 与	小川 光夫	富山市民国際交流協会 元事務局長
〃	場家 英範	〃
〃	河原 順子	〃
〃	高田 誠治	〃

(理事は五十音順)

報告事項

専門委員会役員及び事務局職員名簿

◎専門委員会役員

1 総務企画委員会

委員長 北 島 茂 子

副委員長 石 野 まり子

〃 橋 本 真知子

〃 黒 畑 喜 昭

2 姉妹友好都市委員会

委員長 神 保 正 市

副委員長 村 田 善 市

〃 中 川 泰 三

〃 小 西 由 郎

〃 志 甫 秀 枝

〃 中 林 賢 治

〃 太 田 修 子

3 文化交流委員会

委員長 小 森 雅 子

副委員長 堀 田 順 子

〃 山 本 知都子

〃 富 永 幸 子

〃 小 森 洋 子

4 ボランティア委員会

委員長 大 野 博 美

副委員長 北 野 奈津枝

〃 辻 川 恵 子

5 広報・組織強化委員会

委員長 川 除 新 一

副委員長 大 森 茂 子

〃 浦 野 千佳子

〃 宍 戸 公 子

6 国際教養委員会

委員長 高 柳 典 子

副委員長 島 賢 司 章

〃 吉 村 敏 章

〃 吉 田 圭 子

〃 堀 芳 亮

〃 高 岸 睦 夫

〃 神 保 浩 子

◎事務局職員

事務局長 宮 崎 茂
職員 日南田 美 幸 (外国人相談員)

〃 松 見 多鶴子 (〃)

〃 宋 善 珠 (〃)

〃 銭 輝 (〃)

〃 増 山 暁 潔 (〃)

〃 野 崎 麻美子 (〃)

〃 片 山 裕 子 (〃)

◎富山市国際交流センター

所 長 古 川 弘 美

富山市民国際交流協会規約

(名 称)

第1条 この会は、富山市民国際交流協会（以下「協会」という。）と称する。

(事 務 所)

第2条 協会の事務所は、富山市新富町一丁目2番3号に置く。

(目 的)

第3条 協会は、富山市民と諸外国の人々による友好親善を基調として、教育、文化、スポーツ、産業経済等の広範な国際交流を推進し、国際感覚豊かな人材の育成と国際化に対応したまちづくりを図り、もって富山市の発展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 協会は、前条に規定する目的を達成するために、次に掲げる事業を行う。

- (1) 姉妹友好都市との市民交流事業
- (2) 国際交流に関する事業の計画及び実施
- (3) 国際交流に関する情報の収集・提供及び調査研究
- (4) 国際交流団体との連携及び協力
- (5) 国際交流ボランティアの育成
- (6) 市民の国際交流活動への支援
- (7) その他協会の目的を達成するために必要な事業

(会員の種類及び会費)

第5条 協会の会員の種類及び会費は、次に掲げるとおりとする。

- | | | | |
|-------------|---------------------------------------|----|---------|
| (1) 個人会員 | 年額 | 1口 | 3,000円 |
| (2) 家族会員 | 年額 | 1口 | 5,000円 |
| (3) 団体・法人会員 | 年額 | 1口 | 10,000円 |
| (4) 優待会員 | 学生などの会員に対して優待会費を設定できることとし、その詳細は別に定める。 | | |

(役 員)

第6条 協会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1人
- (2) 副会長 3人以内
- (3) 理 事 30人以内
- (4) 監 事 2人

(名誉顧問、顧問及び参与)

第7条 協会に名誉顧問、顧問及び参与を置くことができる。

2 名誉顧問、顧問及び参与は、理事会の承認を経て会長が委嘱する。

3 名誉顧問、顧問及び参与は、協会の運営に関し助言する。

(役員を選任等)

第8条 役員のうち、理事及び監事は総会において会員の中から選任し、会長及び副会長は理事会において互選する。

2 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。

(役員職務)

第9条 役員職務は、次に掲げるとおりとする。

(1) 会長は、協会を代表し、会務を総理するとともに、理事会及び総会の議長となる。

(2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した順序により、その職務を代理する。

(3) 理事は、理事会を構成し、協会の運営について協議する。

(4) 監事は、協会の会計を監査する。

(役員任期)

第10条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠又は増員により選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 役員は、任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(総会)

第11条 総会は、年1回会長が招集する。ただし、会長が必要と認めたとき、又は会員の3分の1以上の者から請求があったときは、臨時に開催することができる。

2 総会は、第8条に定めるもののほか、次に掲げる事項を議決する。

(1) 規約の制定及び改廃

(2) 事業計画及び収支予算の承認

(3) 事業報告及び収支決算の承認

(4) その他協会の運営に関する重要な事項

3 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(理事会)

第12条 理事会は、この規約で別に定めるもののほか、次に掲げる事項を審議する。

(1) 総会に付議すべき事項

(2) 総会の議決した事項の執行に関する事項

(3) その他会長が必要と認めた重要な会務

2 理事会は、会長が必要と認めたときに招集する。

3 会長は、理事会の会議に必要があると認めたときは、関係者の出席を求めることができる。

(専門委員会)

第13条 会長は、協会の事業を推進するため、理事会の承認を経て、専門委員会を置くことができる。

- 2 専門委員会は、それぞれの所管ごとに事業を企画・立案し、その実施に当たる。
- 3 専門委員会に委員長及び副委員長を置く。
- 4 前項の委員長及び副委員長は、専門委員会において互選する。
- 5 委員長及び副委員長の任期は、1期2年とし、3期を限度とする。
- 6 第10条第2項及び第3項の規定は、第3項の委員長及び副委員長について準用する。
- 7 第3項の委員長は、第8条第1項の規定にかかわらず、その任期の間、協会の理事を兼ねるものとする。
- 8 前各項に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、会長が理事会の承認を経て別に定める。

(経 費)

第14条 協会の経費は、会費、寄付金、補助金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第15条 協会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事務局)

第16条 協会の事務を処理するため、協会に事務局を置く。

- 2 事務局に、事務局長その他必要な職員を置くことができる。

(委 任)

第17条 この規約に定めるもののほか、協会の運営に関し必要な事項は、会長が理事会の承認を経て別に定める。

附 則

- 1 この規約は、平成5年1月13日から施行する。
- 2 協会の設立当初の役員は、第8条第1項の規定にかかわらず、別表のとおりとし、その任期は、第10条第1項の規定にかかわらず、平成6年3月31日までとする。
- 3 協会の設立当初の会計年度は、第15条の規定にかかわらず、この規約の施行の日から平成5年3月31日までとする。
- 4 第13条第3項に規定する専門委員会の委員長の職に新たに就任する者については、第8条第1項の規定にかかわらず、その者が委員長の職に就任する日から同項の規定により総会において理事に選任される日までの間は、理事に選任されたものとみなす。
- 5 第13条第5項の任期の計算は、平成14年4月1日以降に委員長に就任したもから適用する。

平成12年5月10日一部改正
平成14年5月18日一部改正
平成16年5月15日一部改正
令和5年5月28日一部改正

富山市民国際交流協会優待会員規程

(目的)

第1条 この規程は、規約第5条第4号の規定に基づき、優待会員の種類及び会費に関し、必要な細則を定めるものとする。

(優待会員の種類及び会費)

第2条 優待会員の種類及び会費は、次に掲げるとおりとする。

- | | | | |
|------------------------|----|----|--------|
| (1) 大学生（短大生、専門学校生を含む。） | 年額 | 1口 | 1,500円 |
| (2) 高校生 | 年額 | 1口 | 500円 |

(改廃)

第3条 この規程の改廃は、会長が理事会の承認を経て定めるものとする。

(委任)

第4条 この規程の実施に関し必要な事項は、会長が定めるものとする。

付 則

この規程は、令和5年6月1日から施行する。



富山市民国際交流協会

〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号

富山市国際交流センター内（C i Cビル3階）

TEL (076) 444-0642 FAX (076) 444-0643

E-mail info@tca-toyama.jp

URL <http://www.tca-toyama.jp/>

再生紙を使用